

学認 (Shibboleth認証) による Ovidの利用について

中部大学附属三浦記念図書館 ref@office.chubu.ac.jp

学認とは

■ 学認(学術認証フェデレーション)

国立情報学研究所と、日本全国の学術機関が Shibboleth技術により、相互認証連携を行なうために構築された連合体です。

所属機関が学認に参加することにより、利用者は大学の個人認証IDを利用して、学外からいろいろなサービスを利用できるようになります。

■ 図書館における学認の活用

学認を利用すると、電子ジャーナルやデータベースなど、学内限定の電子 リソースを学外から利用することができるようになります。また、学認に 対応している電子ジャーナル間は、ブラウザを閉じなければ、シングルサ インオンでご利用いただけます。

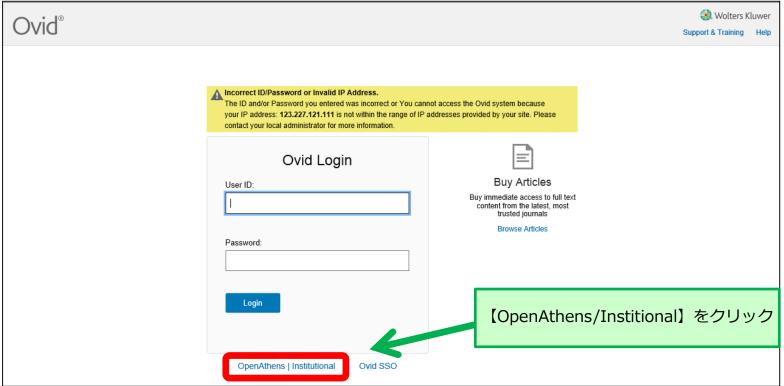
ただし、すべての電子ジャーナルやデータベースが、学外から利用できる わけではありませんので、ご注意ください。

なお,利用に際しては,それぞれの出版社や機関の規程を遵守して,ご利用ください。

学認による Ovidの利用(1)

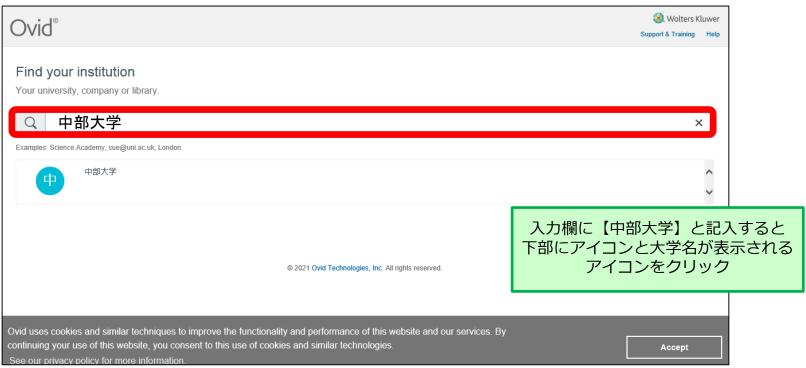


https://ovidsp.ovid.com/autologin.cgi



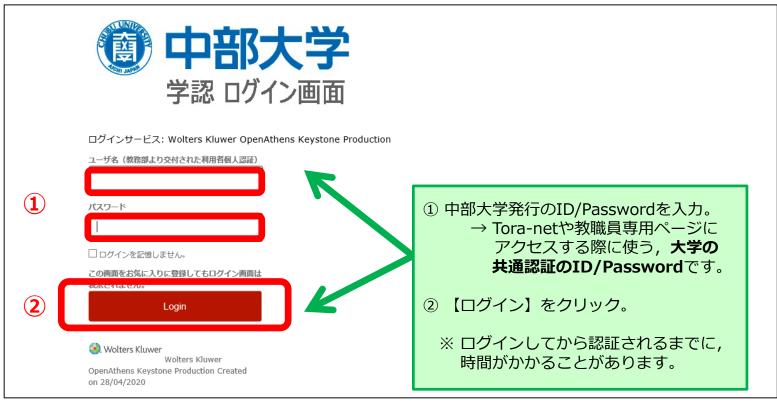
学認による Ovidの利用(2)





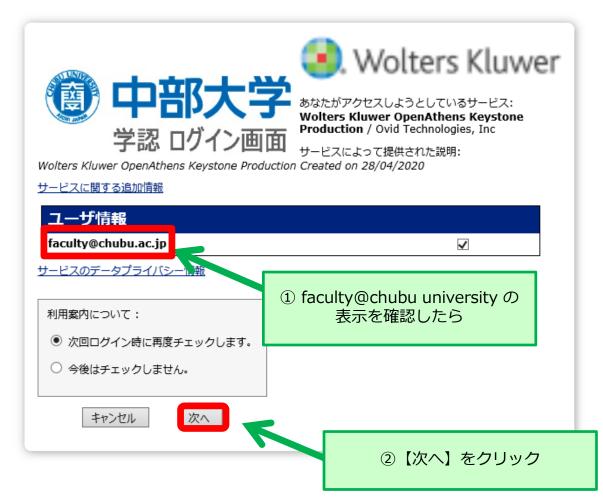
学認による Ovidの利用(3)





学認による Ovidの利用(4)





学認による Ovidの利用(5)





学認による Ovidの利用(6)



< 検索画面 >

